減税を宣

六十頁にわたつた浩瀚なもの 台顧問官閣僚に送達

濱口首相の國際放送 分間に

この費用約三萬國で遊遊協會がこれな資施する響である。この費用約三萬國で遊遊協會がこれな資施する響である。これので今回の國際放送には不適當のさころから新にアとりかに向って新らしいアンテナを並てることになった。 東京特別は八里職員 地の東京無電送信所から機御のの費用約三萬國で遊遊協所がら機御の車職放送を完全にするため費用約三萬國で遊遊協會がこれな資施する響である。

結局政治的に関

海軍案鵜のみは不可

一様八千萬國だけの城郡は是地宿、【東京サ七日養電池】郡日前根は昭和十一年度返年終三千萬國都合 首 村 隻 イイ

奉天軍の配備後に

張學良氏重大通電

四巨頭の進退に言及

下野勸告は悲鳴

中央方針を

見るに至りはせからうが張州県 ・のであらうが張州県 ・のであらうが張州県 ・のであらうが張州県 ・のかさ

一個州警備司令 「職大軍は戦権戦権職業に総合さ 「職大軍は戦権戦闘」戦後是軍の 「職大軍は戦権戦闘」戦後是軍の 「職大軍は戦権戦闘」就後是軍の

中では、大型のでは、

奉天派の態度を 中央が監視

さ像どなるも級単級氏の際医には 動いを握け中央軍の武力的党を駆 が知き事あらば根密の野抗策を継 でくび幅かなしてゐる 日滿連絡會議 東鐵の提案

石炭聯合會の

萬一の場合を考慮

▲高賀貞雄氏(本社東京支社長) 同上 ・ 本金井清氏(流道管書記官) 二十 ・ 二十 ・ 二十 ・ 二十 ・ 二十 ・ 二十

將氏態度

『南京サ七日餐電通』本日園居会 を現て王閣獣氏を浄北徹政府委員 記述群に丁學忠氏を予北徹政府委員 に任命戦日養淑された

王于兩氏任命

首腦の顏觸み

定

張學良氏慎重

電に翻する河北歌を 氏は麻市の市政の政否 の代表があった。 大阪氏等の所発があっ

張學良氏の

與意究明電命

でいた。 「かかになりというになったと思ふが、現代の文 中にも優雅緻密、細麗織美のニュアンスを含める事を高れては異 中にも優雅緻密、細麗織美のニュアンスを含める事を高れては異 ない続で大トルストイの『戦争を平和』にも十分匹敵し得る非 ないができれると思ふ。



が何處へ行くか、ある暗示を受けるであらうと思ふ。 非常な難局に際會してゐる。此の書を讀む者は明日の日本とする。―中界―日本は今、思想界に、經濟にとする。―中界―日本は今、思想界に、經濟に表現所がある。 選呼として犯 花井卓藏先生日く



此の賞讃ー此の大賣行!!誰方もお早 全國書店にあり、賣切れの節は直接本社へ御話文下さい。

さする人がある

でないな言葉が 運動さいな言葉が でならした。

行きを中止した 世のでは、からスポーツは、 「他人院が既には、でからスポーツは、 「なるることでは、カガスボーツのでそれが、 「なるることでは、カガスボーツのでそれが、 「なるることでは、カガスボーツのでそれが、 「なるることでは、カガスボーツのでそれが、 「なるることでは、カガスボーツのでそれが、 「なるることでは、カガスボーツのでそれが、 「なるることでは、カガスボーツのでそれが、 「なるることでは、カガスボーツのできた。 「ないであらうか、またスポーツの本菜の、 「ないであらうか、またスポーツの本菜のでは、 「はないであらうか、またスポーツのでは、 「ないておらうか、が燃しの製紙は、 「ないておらうか、が燃しの製紙は、 「ないてが、一点に、「ないだらうか、が燃しの製紙は、 「ないでが、これに、「はないであらうか、またスポーツのでは、 「ないてが、これに、「はないであらうか、またスポーツのでは、 「ないてが、ことがあり、 「ないでが、ことがあり、 「ないでが、ことがあり、 「ないでが、ことがあり、 「にスポーツがきうしたものご脚、 「ないでより以上要達するものできないは、 「ないでよりり、はつか能であるさいは、 「ないであるさいは、 「ないであり、はつか能であるさいは、 「ないであり、はつか能であるさいは、 「ないであり、はつか能であるさいは、 「ないであり、は、 「ないであり、」、「ないであるさいは、 「ないでが、 「ないであり、」、「ないであるさいは、 「ないでが、 「ないであり、」、「ないであるさいは、 「ないでは、 「ないでなり、」、「ないであるさいは、 「ないでなり、」、「ないであるさいは、 「ないでなり、」、「ないであるさいは、 「ないでなり、」、「ないであるさいは、 「ないでなり、」、「ないであるさいは、 「ないであるさいは、 「ないである」、「ないであるさいは、 「ないであるさいは、 「ないであるさいは、 「ないである」」、「ないである」、「ないであるさいは、 「ないである」」、「ないであるさいは、 「ないである」、「ないである。」、「ないである。」、「ないである。」、「ないである。」、「ないである。」、「ないである。」、「ないである。」、「ないである。」、「ないである。」、「ないである。」、「ないでないである。」、「ないである。」、「ないでないでないでないである。」、「ないである。」、「ないでないでないである。」、「ないでないでないでないでないでないでないでない

具林成秀氏、鷹礦廳長常城鄉氏 財政特渥負新有岩氏、大治遊船 財政特渥負新有岩氏、大治遊船 安局長范純市氏、唐山公安局長 梁濟氏、印花稅處長石浩氏

た非常二十五回看護婦 生徒合格者發表 生徒合格者發表

入關部

軍紀取締へ關部隊の

十日から北京、天戦地が、後郷旅州、杭州地方へ、同三十名は三 武州、杭州地方へ、同三十名は三 正明の はいから北京、天戦地が、後郷旅

商業生徒修學旅行

内観を戢めて 民生を救ふ

型なる娯楽護物にあらず、昨日の欧沢を活為し 明日の日本を暗示する大警鐘 三上於第古先生日く

賣れる! 早くも第 到る處から註文大殺到の盛況!!

評判小說

に 関連は各地方の質情に 種でること

はそれを唯一一での大連通過の高戦略月にかけての一ちうさ谷族倫梨なは地

近年女學生が増加

解解視察團は

乙女達の運動會

頭生高女、松林大廣場雨小學

けふ自校の校庭で

・ さブログラムの遊むにつれて運転 映える、軽鬼燈、一年生の迷観り レー、二人三〇、三年常志の密郷

恐用される無電

警官ご衝突

世餘名負傷

東洋モス争議團

母國觀光團募集

ででした大連警院が身科へ見替挙職務のため選子

外國婦人の

りの浮田大連

が元十八日午前九

を事集中であるが出費は十月九日 一を事集中であるが出費は十月九日

空の無政府主義の跳梁に 當局が嚴重に取締る

して短波動電の空はこれらのアマー して短波動電の空はこれらのアマー がでは動電なもつて思想上の電気に一 悪信機関さして展用するもの現は しれるさいもに髪目は海大連能で拡 のは左り城くあり女子県生蔵歌のは左り城くあり女子県生蔵歌のは左り城くあり女子県生蔵歌の東京教徒だしたものはない。

二 『東京特電廿八日夏』公製に附せ 一、六本 してどう下されるか?候しろ元曜 一、六 位階 山梨大将の身分

位階勳等はごうなる

法のさばき如何で

△十月十一日 熊本女子師範學校六三名

霞、用度に大勝

えて來た家出

の誘惑に

たしい大連署保安係

實業野球三日目

さゝなり目下これが

秋空高く馬勇む〈金浦馬術大會第一思

があるさで都々大連帯へ被音雕を関すた連査中、大連に行った彩練

ライン・ 一等津山 (二九) 一等登田、三等劉 で、三等劉

關東選手權

陸上競技

第一日の成績

『東京廿七日景電温』第十三回開東選毛棚壁上競技大會は廿七日朝電路・ラックに繋行らたその成職家トラックに繋行らたその成職家トラックに繋行らたその成職をトラックに繋行らたその成職を受け、二要なので要大フーニール五〇、三吉の田田で文章大フ・五山本へ慶大フ・大阪県で変大フ・

一西田(早大)三メート 一西田(早大)三メート 一西田(早大)三メート

院會出催全滿樣式這樣選一

中央公園三井南コー

本社新築落成記念自祝宴及び 廣告展餘興のプロ の赤ん坊は き過ぎる

入検撰り扱で組織

0

吊磐津正調會

旅順工大の

東用トツケポ <u>埃五小女</u>十大 会式株裏製為見』

において味能、既我に残さるが、次々での合同性様を行ひたるのち次々で、一般ないで、大概は治師の工大生会のの合同性様を行ひたるのち次々で

に表的なものであります。原系は秩安調特の純玉絹糸の三粒子編のた機物は全体の産町で有名な秩父で出来の三粒一組とはごんな、織物?

Ó

ホネツキ

二日目午前成績 な

大阪はひであつた。午前中の旅職 ・ 一時より歌始されたが、好天無の ・ 上に日曜日のこさ、て第一日に引 ・ かへ観楽も非然に多く者レース共 かへ観楽しまれたが、好天無の

Sound

頂印火 見本際列 ンド印閣 。扣場

十月一日より

浪速町浪速デパード階上

種類史山神礼訴をてか

■医四十一三大連市伊勢町角 何でも御用命下さい ジャバン・ツーリスト・ビュロー

階上…六十銭 階下…四十銭 媚正夫・湊明子主演



川児科

エキシカ及びホスピン合併新製品

店商衛兵長田武 社會式標 店 苗 養 野 塩 社會式標 社 會 名 合 巴 二 元流號 (町修道區北市版大)

自動研安全剃刀

は睡眠中に於て特に大活動をする ムシ値はあらゆる病気の原因たる 危險なる細菌を宿してゐるもので 技術とを前 術とを有する効果像大な十年來の經驗と洗煉された 然るにムシ歯の細菌 之を防ぐには 協 磨禁 日毎の健康

どざいます。

五五八五二五五五八九十

内

髯剃の合理化 然も愉快に達成せられる 時間の短縮 價格の至廉 削りあどの快適 バレーによつて影剃の合理化は極めて容易に 置し合理化の真髄に觸れるといふもの。 完全な機構

定價 C型 一四三十五錢以上



十特作機関を持ち、中の大学には一分を持ち、中の大学には一分を大きに十分がある。

塗り立て

100页(45億) 250页(90億) 500页(2图50) 2000页(4图50)

咽喉カタ

P

(69)



1:

分 豐留首 郊別

小

杉

放

を異へる

гос ин ца.

下サイ.

A.一郵便局へ、大山通ニ有リマス

短歌寸評

池內赤太郎

-大連ニハ,良イ旅館ガアリマスカ, -ヘイ, 御座イマス. -其ノ旅館ハ,何ト申シマスカ,ド・

相談說

пятидесятый урок. - Скажте гожалуйста, где гы были в ера вечером.

Б.—Вчера вечером и обы доми.

А.—Стажите гожалуйста, где вы изнимаетесь по-руссии.

Б.—Я изучаю русский язык по радио.

А.—О, вы очень охрошо говорите по-русски.

Б.—Скажите и жалуйста, где и ссь гаходится почтовам

Б.-Скажите пожалуйста, будете да вы свободны зав р

第拾五課

A.一貴下へ、露シャ語ヲ、ドコデ習ヒマスカ、ドーゾイツテ下サイ。 B.一私ハ、第四亞語ヲ、ラチオデ研究致シマス。 A.一オー貴下ハ、第四亞語が、上手デスネ。

B.-ココハ、郵便局ガ、ドコニ、有リマスカ、ドーゾ、イツテ

A.一昨夜貴下へ、ドコニ居リマシタカ、ドーゾイツテ下す B.一昨夜私ハ、家ニ居リマシタ。

-Сейчал и хоролю не в аю, кожет бють, буду свебоден. Б.—Скажите пожалуйс а, есть ин в Дайрене хорошая

А - Почтоват контора гаходи си по Ониа улице.

А.—Да, вмеется. В.—Скажите пожулуйста, а как она га ывается. А.—Она называетс и имато отель.

露西亞語講座

第五十課

めしい名前を附せられるこさにな

運動」ださか「満洲女學の粉楽に りから、満日交響欄に「満洲螺網

い 職學者職の問題さなつてるたこともて成立するものであらうかざったやうな疑問が 職分長

では、門地人にさつ 機能が動ってあり 機能が動ってあり

りも一つの候記さそ離君にさつてはれて子へ!、問題は百の母論よのて名職は、際に喰

が取り本では考さ に流洲の対釈画 がに流州の対釈画 がに流州の対釈画

から生れなければならない。「影響の裾」はやがて都

(F)

家

居 有

i:

阳首

杉

放

夫

たいが備州の魅力なのだ。 たが備州の魅力なのだ。 などしが満洲の下艦だろうかが 地なりの では、禁潤に一つの文料 でもない事情にも使るで が本を経出版業者を存む でもあるである。 かっ

明に描き出されてるる。 明に描き出されてるる。 明に描き出されてるる。 あるが、いづれかはやがて流が に交響遊離はないき明報した問 いづれかはやがて満洲の

幸である。

一切のものが横告さして見られるでの手織、新味雑誌の殿告、を大戦をは、サービス、野地雑誌の殿告、きんでの手織、新味雑誌の殿告、きんでの手織、新味雑誌の製御、広説の舞

れ等 の

君の双肩に掘ってゐるの 告

學と 2 の實 亭

がありません。 対していかさも思いますが今手能にないので様べるのますが今手能にないので様べるのません。 対して 智道密蒙」 以上で大性のかりますやうに書面の人の書へてるるやうな新暖」 をではなくて厳告さばもつさもつ をではなくて厳告さばもつさもつ をこさがわかります。そして新暖 をこさがわかります。そして新暖 をこさがわかります。そして新暖 がでは悠然(ミディアム)さ呼ん

に機形氏を「優のかには丁摩却に出ては――?」さ 他に、 をなり、 をなり、 をなり、 をなり、 をなり、 をなり、 をなり、 をなり、 をなり、 で食事がも、 をながれていた。 をながれていている。 のかないでは、 のがないでは、 のが

形氏には、は厳監察ことを強光氏の話を聞き作り、

横光利 街を歩く 0

へて見るさ、東なった明治初年にはかったのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのできません。 にその決心を捨て、丁つたんです で変に者があったんですがれ、所 で変に者があったんですがれ、所 て変に者があったんですがれ、所

を は ですか ? あくこ 程 が の だんで な に かりませんれ、 それに 就い でこん な に が の だんで こん な に が の だんで と な に が の が の が い 所 は で すか ? ませんれ で もん に 就 い で こん

るが電際の厳告さ

の物へ出た時は十時を過ぎる時間、 一 からでは彩らY氏のロシア事情に からては彩らY氏のロシア事情に からて できない 中心をなして である いっこの明るい卓子の前に落ちついた

儲る松

● 本衰と倦怠の一 W 3 T 晦の氣分 清滿 5) 健

感

白鷺、脱毛、不服の海が減退、肩膜の海

藥秘法秘朝清 劑壯强養滋

店賣販約特素生長 私志や 替話

高病の關門

ないでは、するさどうでせうのです、するさどうでせうがは、此事から来た人間だかん保みでもしつうものならいからまつつてひざい目にいから戦闘中郡は飛び通したから戦闘中郡は飛び通したから戦闘中郡は飛び通したのなり寒さにふるへ イテイン 士

・ 又タワスを持つて来る エッツさん、一 フはエッツに関う作ら くか、除きましたよ… くか、除きましたよ…

ーエッフさん、競方はこの型の ・ニッフさん、大きな人ですよ、時に動方は聴動に を味が塊らないでせら、膿方はや でつたここがありません。…… エフッは違い鍵をした。 れて機は風でする。

ちへになるのですか

十一盛分添しました。 具てゐて下 さい、若し兩び召集があれば現は をす、現は現にブル、レ、メリト *で東側を残ってしまび、粒は東部

人で自分は地

能めつは夕映

能で無対なものにならず一日職ののかなないからである。 能で無対がないからである。 で無対がないからである。 で無対がないからである。 で無対がないからである。 である。

かったので書

されちちろう、たつこち出血ち、病ち専門家情のなくすり、 焼前の町山生ん ち出血ちる

0



イングリシュルー 모

英智字手本金 無料爾是する特別附編 毎月二回の顕編以外に

職業が英語のもゆ

秋期生徒募集一地一年半では細い女子大學

◇◇◇◇
神八本一
珍ポ文册 供初段となるま 政治を政常 培門 刊獻以行內下 石 井 男 妻 著

此の事 語る? き増刷交増 たぬ金で現代 られるか 0 にも進 は 0 ○観線金がかつた、だから昭和わが個の財政には年々少から

は附き続である。そ

なる補充計畫を立てるか

お金が浮ぶか

ないが東に対大戦大臣が何さかするといか脱があったそこで政友會内際時代に豪軍では保からた、豫軍のおけていが東に対大戦大臣が何さかす

約束をした食は融入臓

先づ終了するからこ

近る金が年観八千八

っから知れない、その

群衆が襲撃

税闘吏の不法を憤り

聴音所を 假るなど極果の 一般ではなど極果の

総監あをばされる由である 木子三百三十戦)に否され 大子三百三十戦)に否され

税關派出所を

単京、神奈地の一府二 勝が脱脓される

首相秘書官

火歌駅を作行するさ

なほ同じく大学機能が収安旨左の 現下の不況を打削するには殆づ 現下の不況を打削するには殆づ

體とれだけ

孝宮さな御誕生

一歩は御歩き遊ばさる

よりペルリンに御者きになつたよりペルリン七七日装電前 リハンアルグ はされた高松宮同妃 阿殿下にはばされた高松宮同妃 阿殿下にはは、ルリンサ七日装電前 リハン 御着

宮城に還政

どお肥らせられ

高松宮殿下

通電さ出兵は今次の妲く脱いてる『天津評賞廿八日程』談學良氐の

季天軍の地盤獲得に了る

内を 知ら思告するさころあつたが容 四本派派 年収政治の改善を

軍艦

百六十

五隻と

百七十機參加

木曾有の大規模な海戦を行

外月の海軍大

演習

こする常線の海上で

前後には東京市の

、 増及本はこの限り一所以なきにであったにしても。 ではないか

沈んや現在

余は

に順係しない、全回察軍の入順会は一階賢人に順もて軍事政治

を博任した*けである

缺格條項改正

日本の帶勳者數

百十四萬二千餘名

強から解けるではな

を 「東京十八日登電通」内閣総計局 総は百十四萬二千五十五人、「販電」 が百廿二萬六千九百十三個で前年 動

高紀毅氏語る

れた電子に否定し次の

るの他少数の外属脈梁偏用者があるの他少数の外属脈梁偏用者があ

こなるものと観らる でが 税率表公布せられるもにめ 驚金廢止は出來ののでが 税率表公布せられるも 税率表は委員會の審査を終へ立法院會議も通過した 税率表は委員會の審査を終へ立法院會議も通過した 内観のため釐金行はれず く國府會議

奉派出兵の眞意? 中央擁護か

大津要人の観測區

和平通電後の

てるた、歴氏の重電も「南方の歌」 であったが常感は四日早くな の形況が好概してゐるので安心し」 てるた、歴氏の重電も「南方の歌」

版に 通電戦の 京勝が難はれる ・ 職氏の「巡三会」 気は下野電では ないさいふても窓軍の入園は武装 も山西軍が報上げ北方要人が風撃 に ここれではないでいることが ・ は ではないさいることが ・ は ではないさいることが ・ は ではない ・ は ではない ・ は では ・ は では ない ・ は では ・ は では ない ・ ない さい ・ ない とい ・ ない ・ と 。 ・ ない ・ ない ・ ない ・ ない ・ ない ・ ない ・ ない

新語「分治合作」 次の支那種局から生る 奉天南方の關係暗示

類ななす 何等輕減 ではいため来でいるが、本年 に政府が徹底に殴ってる に政府が徹底に殴ってる に政府が徹底に殴ってる ないため来であるが、本年 に政府が徹底に殴ってる

高級を三階とて午後二時代大會を の説説あり 限度下高級、政众會 の説説あり 限度下高級、政众會 の説説あり 限度下高級、政众會 の説説を三階と「常田同様代験士)

東、嶋山の徹氏の澎漑に無勢な會の遊散あり、殿陰下高線、政友會高談を三鳴して午後二時代大會を高談を三鳴して午後二時代大會を

犬養總裁の 日支電信交渉は

電名古屋廿八日餐電通」政友會東 一番人は不景系打開のため速かに 現内閣の倒潰を期す 『上海十八日安電通』日支電信交 (上海十八日安電通』日支電信 (記を) (に具を) (に具を) (に具を) (に具を) (に具を) (に具を) (に具を) (に具を) (により) (により り具體的交徴に入る事さなった 十月一日より開始

演說要旨

電極本質要氏は二十八日午後前極と 双十節に

十萬に上る の質素が解りに真糖において軽視をした「高素が解りに真糖において軽視をした「高素が解りに真糖において軽視をの呼られ、「高素が脱りに真糖にないた。

只擔過重に苦 地主口都會已移住 た十個で増してある。日本銀人日 た七子萬人駅が持ってもる。日本銀人日 た七子萬人駅が持ってもる。日本銀人日 十五人集まれば徳畝者一人あるさ 大動位 十五人 農村の徴税は不成績

は六日登」農村不然線の衛性概出し、微枕の衛性概出し、微枕の衛性概出し、微枕の不心成線である。農

シア無電は シア無電は シア無電は シアを破壊する積極的行動に出てつ ・あるに拘ばら予地方支那官置 ・あるに拘ばら予地方支那官置 ・あるに拘ばら予地方支那官置

は一九二四年の露支閣定義に一九二九年のハペロフスク閣定の標準 に反するものなりさて支那館に繋 に反するものなりさて支那館に繋 と母来館人の際手たる助郷を要求

不景氣打開の為

倒閣を期す 政友東海大會の決議 三、日本官論機調が歓互聯絡の幹線たる東支戦道の運行の顕滑を 力戦してゐるに反じ支那の諸新 開は在支白系黨人の反議運動を 開始在支白系黨人の反議運動を 第動も網際関係を危殆に導かん ここでゐる 神経道事務所を不可察の白某職人は

東鐵輸送狀況

米大使に御賜餐

哈府無電の放送理由 石油工場・大

白露人取締要求

る 製 報 者 は三百萬人の 森 橋 者 中四 とり生活の 学の 全私の 数期 を受けまり生活の 学の 全私の 数期 を受けまり生活の 学の 全私の 数期を受けまり生活の 学の 全人の を できる しゅう は し

府に進電する意味であるからこ のであるが無然なりとの理由 さの理由から数

五子へか野するが庭に窓年度よりに避地すべくこれは夢頭の標準に に変地すべくこれは夢頭の標準に

御家庭に一瓶を 咽喉カタルをひ防する為に

歯を白く美しくする為に…(2)口臭を去り、 (3) 不時の負傷の手當に… (4)汗臭の除去に……

詳細説明書あり、御申越久第進呈す





成長發育を促進し、疾病に對する抵抗力を増進する 成長級育を促進し、疾病に對する抵抗力を増進する 新栄養素……ヴィタミンA……を振るには、牛乳 可なり、鶏卵可なり、肝油亦可なり。而して三共ヴィタミンAは之を 前記食品中のヴィタミンAに比すれば、牛乳に六九 四二倍し、鶏卵に三六二倍し、肝油に二五倍する力 便(動物酸性よる)を有し、少量にて足り、且つ限用 「鬼きを以てなる。」

100個入

を以てなり

人連勢が断然

端原腔會振野球職は二十八日午 後二時より小様(紙)今県、並上 後二時より小様(紙)今県、並上

無無なのでは、からした内臓 変に劣りが、一般に不良で・観音が 変に劣りが、一般に不良で・観音が なので、数が、一般に不良で・観音が なので、数が、一般に不良で、数が、一般に なので、数が、からした内臓 なので、数が、からした内臓 がので、数が、からした内臓 がので、ないが、からした内臓 がので、ないが、からした内臓

朝權を握る

障碍飛越に二中高木君一等

(日曜月)

同品を授與したが、原際質は即当

體質も他の見童より悪い

恐ろしい生活受難

(自) 古芥吉大正和青藤戸宗(自) 古芥吉大正和青藤戸宗 47182956813 3

きの

ムの秋競馬

一十分スコアー左の 一で出政の勝利に勝な で出政の勝利に勝な で出政の勝利に勝な で出政の勝利に勝な

活政3012

訪日女鳥人

ブタベスト着

浦賀船渠の

馘首騒ぎ

軍縮が影響し

御用

高 〇九香地

石

商

會

た商店

七對一

馬券賣揚四萬八千圓

一分十二秒一第一分十二秒一第

對立数二回戰

『ウイン廿七日餐電通』旅日無行 の漁にある英國女祝飛行家アルー の漁にある英國女祝飛行家アルー

名を練する清質集船會社ではロン名を練する清質集船會社ではロン

名か継ずる浦賀県船會社ではロン

そばかすの治療法 【東京廿八日發電通】リーグ脱早

名の鮮人怪漢 ハを殺害

撫順の貯炭場附近て 上女大郎氏が数名組の支那服を経

治明

ずちやんばかりでなく わたし迷も頂きます

明治製菓株式會

人工太陽燈設置 ものき数られてゐる

出品物を安く即賣

各種設備殆ご了り開會を待つ

期待される廣告展

思されてゐる。

偽醫師送局

所一般に供覧 球参加料徴収

るのがに全一封を設置したが出九日度に四百名 を観音したが出九日度に四百名 のがに全一封を設置したが出九日度に四百名 のがに全一封を設置を解析する正愛舎では二 のがに全一封を設置を終めては二 をできると際歴手にとさるとをできると が展示に設置を ができるとをできると が展示に ができると が展示と ができると が展示と ができると ができる。 の出する。 のれずる。 のれな。 のれる。 のれる。 のれる。 のれる。 のれる。 のれる。 のれる。 のれる。 のれる。 のれる。

配のためになるものは

意煉乳の機定

ガイタミンの給組鈴木薩學博士推薦 工 省 理 化 學 研 党 所 推

使ひます

9

ミルチ

ほど

お料理にも

久れます

コーヒーや紅茶にも

浴びて跳躍(キのふる生命) を 手權大會第一日 滿洲艦官鄉 會計 初日午後の成績 全國野球聯盟の 組織は結構 催全滿碗式庭珠遊 武滿リーグ戦幹事談 ーグ戦の終了後に協議

・ サーグの常伝統事武議氏は左の処 の他の野球関係者を招いて協議を も試みる客である、有につき六大學

第一日各校得點
大 五三點七分の四
五一點七分の四
大 大 三二點
大 七點
大 七點
七分の三
七分の三

糸

するめ昆布巻京都しば漬の 紫

杉即席吸物

東京風菓子謹製

岡 糸 ■±=00€

ユニ點七分の四 七點 七分の三 七分の三

業野球大會

丸

「東京特體廿七日豊田 日、英、米三回首様、大総蝋の軍職放送が行はれんさする矢様、これされた。 「東京特體廿七日豊田 日、英、米三回首様、大総蝋の軍職放送、行はれんさする矢様、これまであるが、日英間直通の無線電話の挑遊がある。それはさきに日、寮職無線電話に成功した趣にからたい記二十七日連信賞に通電があつた、連信賞では早速これに纏することとなり地観英園歌がたい記二十七日連信賞に通電があつた、連信賞では早速これに纏することとなり地観英園歌がたい記二十七日連信賞に通電があつた、連信賞では早速これに纏することとなり地観英園歌がたいに記二十七日連信賞に通電があつた。連信賞では早速これに纏することとなり地観英園歌がたいに記二十七日連信賞に通電があった。連信賞では早速これに纏することとなり地観英園歌ではなからうと見られてある。

亡妙技を揮ふ

の選手が

沿線からも観衆が詰めかけて

全満馬術大會の盛況

○三、小林(公主等) (イン)、菅原(漢城) (イン)、菅原(漢城)

(六)」、日 (大達) 三、小林(金) (大達) 三、小林(金) (本)」、藤(龍子城) 二、栗田 (本)」、株(龍子城) 二、栗田 (本)」、株(龍子城) 二、栗田 (本)」、株(龍子城) 二、栗田 (本)」、株(龍子城) 二、栗田

勝木(遠陽) 『(海城) 二、若松(遠陽)

ギリ

日本直通の

無線 電話計畫

遞信局が英國の希望を容れて

月末に送受試験

人雪辱成らず 七對三法政に敗る

電友。豐年是 此往衛布三回大班党業野

日は変

六零時半年

界各

图

酒類

食

料品

に鬱年が或で開始六野二で電友勝下(線)源此(髪)厥氏散児の下下(線)源此(髪)厥氏散児の下

第二大吉針大佐个製棉給濱 74885661299 語物の涙す出し藤に疑懐の生人が性女き若

衛生工事の場合は一番 四十 錢

个

H

お

E

い新米

(第四回れさけ)

新五四阿旗信市进大 等 0 = 0 七 話 里

かりい

以上

計一度御買しいてさい何程でも確

階上…六十錢 階級正夫・湊明子主流の驍将 藤原 恒夫原作

進躍るた爽颯 人新的星彗

時買會多組募集中……海加入順かます。 高級羽根布團 新界/尖端を行く逸品で置像器の 新界/尖端を行く逸品で置像器の 製造元

版大三とつも多

(十八日)午後の「姉の響」 館飯浦、渡港のセニ 450三 油

關東選手權

耐長は緩加騰寺に無料乗

北支運動會

柳馨。士山田正三八〇八全(藤客) 神と外川客師遊びさして廿七日送

全滿庭

選手權大會

左記の通り

いたしまして富分の間いたしましたとかであるといたしましたと非一度お運びをおした、その記念といたしまして隣 お階 ひの

AA 七玉 五〇六九

8

本各

地

名

な ほでいは従来の面目を一新いたしました是非弊店は此度び十五周年を迎へました、その記念と

産 珍

外御書食 五 拾 十五周年記念さ

たします

かを改築し

かせて、今間端端外交配者「が、近くモスタワで南支正式書」が生命を中心に昨年報手し「のパラクたるにありさ続してゐる日本報識する運動はベルド」「張の外交配際に跳し間ほせしてそ復と原始を目的さする國民」は食合し協議を遂げた、他命は一

示威運動を畫策

野支交渉に

けハルピン観察か終へて

國慶記念日に

新穀高値

縣長が値下慫慂

山本第十六師應長は廿六日來長浦川本第十六師應長は廿六日來長浦

解めたら解めた時の事

壽命なんて

『俺のかけ替はいくらも有るよ』

とすい風に強ふ、それで から解寒八千代輪に日支派官民九 然に温度が低するては世相が触感にな 一同糟朧さ鬼に健石線変も張つた、 が降つた、昨年は九月十四日平年る、名響が欲じいもので 概をなと概いて交通機関に跳て波 は九月廿七日であるさんには悪、死んでしまう 十二點の差で 優勝旗返還式に續き

(事染病績發

2

馬賊五名を逮捕

大組合職合書に創立機會の書類語 安田喜代治院氏は常親本社及び輸 安田喜代治院氏は常親本社及び輸

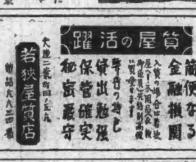
打合會

大会して七日目のがが、京子は、大会して七日目のがが、京子は、いよく、年込、事久井町の「荷田」さいふぶで、厳細の手解ひに、お出されるさいかこさになった。

、ある恐怖心が心の底に聴















柏村博士が

東本機の御用命を上、 電車本機の御用命を上、 電量式高級型 週三十日二七 で屋式高級製縄機 で屋式高級製縄機 で屋式高級製縄機

聚質元 杉村機 **被工作所** 大阪西淀川區大仁本町二丁目 全 最ル. 良



内壁は、恰ら完全な網際に包まれたやうにへルブを内服すれば、順れ幅ついた瞬間の から配置な慢性の場門カメルと化し、元気から配置な慢性の場門カメルと化し、元気 批化され、精液の分散と膿の壁跡は眺せら 主要の作用により炎症は確まり、 成に直面しつ」ある人が、との 殿は、脳比の障害は一般され、食敵が 派地すると同時に榮養の襲教と血色 内の異常際路は止まつて間隔、陸野 を住身にし、心から健康の難びを

名階の投薬を受けるに等しく 地方にも行きわたるやう、な 良い醫者も病院もない遊鄙な命を失ふ者の多いのを憂へて 職吐の場合も、この上なく安心 められた、腸胃カタル特効率 年研究に心血をそそぎ和漢法 てあります。 いかに猛烈な下痢、腹痛、悪心 配合創製し、 の長をとり、 念性の下極腹痛の放任、政は治療法の誤り わが風に腸胃の疾患から 弊舗に發賣せし 巧みに貴重剤を

射施行 うが脱退師を眺かやうさしてる

壯烈な

三男師答九日出

強く生きるものへひ

六八上

一件木真

000

負永井殿一 ○一

ばな派出婦童――の派出棚になっ

たいでは、 たいでは、 ないでは、 ないでは、

そこは、東京でも存款の報告は、まるで、登録だけを続い、まるで、學院の警報舎の

なら、が久にでもあたいささへ歴がか十日覧さいふ約束で行った

って既ほれるさいふ脚脈になって 動を食主に動いて納めるこさによ

社人の有田は、一

京子が行った初

臨時雇の支人を

十三名解雇

日本人の淘汰は絶無

をして、一筆五人他短に分けて そのうちの年長者が塾長さ云つた 様で、窓の時齢かした。で、京子

にも二人位死死のてゐたが、あさ

恥ながら、精神さの経

小學校の催で

仙石落級總総はペルピン聯頭に数「領事官輔が著任した ・ 「一直松副領事の後任に二十七日龍川

七日在旅各方面へ

全滿ラグビー試合

講話、映書會、遠足、表彰……等々

きのふから來月四日迄

泊して開校した。

以外は、朧にも響は遡つてくると特に××と云つて名指して申込む

拉致された鮮人委員

漸く救出さる

猛烈らしい奥地不逞圏の策動

吉 九州の南日 林

最後、食の些象から受けた感じしいふこさになってゐた。

が、その密年が温暖だつたさいふうな政権で聞いてゐた。

本年度水季福痘は二十九日より二三時長の間に施行すると解析二回 察團

日午前十一時三十八日午前十一時三十 八日午前十一時三十 長赴長

で催したが入場者所 の除地もなく近來 で

は、今まで濃かい関級の許で育て、たれから四五日経つうちに、だんとされないる殿のたが、一つな機らしさはないる殿のたが、一つなりでは、たんと いっ思いながら、ちつきこちえては、揺除の電子の女懐にも卑鄙なしてぬたのでは、 跳りしてぬたので

全版軟式野球大倉の幕開し

脚合さ角立たもさも歌じないであ を保職金さして搬込人であるので、 な保職金さして搬込人であるので、 な保職金さして搬込人であるので、 な保職金さして搬込人であるので、 ないでは、 をするなりのはよく知つて をするというに関いない。 ない。然に職権が影散して変た。 できずなやありませんか。若し京 できずなやありませんか。若し京 京子はうつ代で触かに悩むふっ 京子はうつ代で触かに悩むふっ と無さして行くのなどうすること も出来なかつた。

を、人一部総数な際域が、有出 を知つてるのかしちゃ」 を知つてるのかしちゃ」 僕の知つてる既も、 郷象を志し

やって

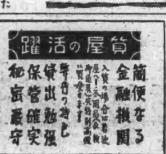
う気ひながら有田は、京子のつと脆なこさがあって……」

來週中には事務開始

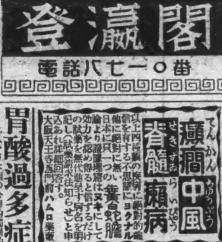
認可

「聖上院下静岡行幸」「巻「シハ石」では天にあり」「巻「大山の話」」を 「大山の話」」で









○○へ 電岐阜岡山神洋 ・ 大変市 というでは、 ・ 大変が、 ・ できるが、 ・ できるがでが、 ・ できなが、 ・ できなが、 ・ できなが、 ・ できなが、 ・ できなが、 ・ できなが、 ・ できなが

あたりに

畏きき

(定值) 廿線、卅銭 禁沖加

・ 保ひ過ぎ、食 あたりに ・ 保ひ過ぎ、食 高 不 顕 に けつぶ 胸約け 罹づきに で 関 は り 食 窓 不 顕 に り 関 は り 食 窓 不 顕 に

五十緒縣一院、三圆、六國

村敬天

減税は是事行

奉天軍の配備後に **張學|| 良氏重大通電** 四巨頭の進退に言及

政税を實行せよ

興黨幹部政府を調

民生を救ふ

京津各地方に貼出された

東欧学和談では今成在東京 功刀氏の講演會

央方針を

氏任命

中央が監視

萬一の場合を考慮

真雄氏(本城東京支社長)

これを諸名家の演辞と聞け 光生日く

「かずに歌す」といふ既常は古梨村地のかでもいえ、現代の女 外人勢とと歌い、先生を歌いて、からる此大・豪海の名 知に、内容のふさはしい力作を試みる資格のあるものはま り人勢とと歌い、先生を歌いて、からる此大・豪海の名 中にも優雅緻密、細路織美のニュアンスを含める事を認れては層 かたいいってしい、とかまする。このだ何は、駅川新仏の歌る描書の 中にも優雅緻密、細路織美のニュアンスを含める事を認れては層 をい能で大トルストイの『戦争と平和』にも十分匹敵し得る世 特情値を確保してあると思ふ。

尾崎行姓先生日く 電板製は、側に日本を要する機能がある。 選ばして思すべからなる機能がある。 まは日本要するを観けるととまりて思する。 日本日本は今、思想界に、経済にしてある。 此の書を設む者は明日の日本のである。 ある暗示を受けるであらうと思ふ。

花井卓藏先生日く

員會報告書の内容

六十頁にわたつた浩瀚なもの

谷顧問官閣僚に必

隊の

内観を戢めて

早くも第

評判小說



此の賞讃!此の大賣行!誰方もお早くな

東鐵の提案

で、《南京廿七日景電道》中央略や野 オ橋電館した との では、 一年 では、 日本 では、 一年 では、 日本 で

百腦の顔體

乙女達の運動會

爾生高女、松林大廣場兩小學

けふ自校の校庭で

生高等女學 さプログラムの遊むにつれて影脈に適はしい レー、二人三瞬、三早有志の微揚・つた喉壁・ 女婆の難いた原が夢の光に美しくった喉壁・ 女婆の難いた原が夢の光に美しく



警官ご衝突

半三日 三軍縣教育會一〇

廿餘名貨傷

空の無政府主義の跳梁に

當局が嚴重に取締る

えて來た家出

誘惑。

い夫婦、商業生、酌婦等

忙しい大連署保安係

大連新聞社社(第三回大連変戦) 大連新聞社社(第三回大連変戦) 八日午前九時三十分より 寛潔城場 において武井(戦)上原(場) 順数 において武井(戦)上原(場) 順数

位階勳等はごうなる 法のさばき如何で

本語鉄 一等盆田C一米七一ン二本語鉄 一等盆田C一米七一ン二等路田、三等御 二等盆田、三等御

日報社業

獨成記念

關東選手權

十月一日より

第一日の成績

○ 14 66 ○ 14 66 ○ 14 66 警覧店衙門報送社會林家市職有吉 で記げ去る九日フラー/賞家を出 て表だに前意不過なので個人から 大選覧へ振春観

の成績

本(慶大)五石川(明二漢木(文甲)二高野

野り泣き の浮田大連醫院醫長談 過ぎる

の結核豫防運動

外國婦人の

学長の際會のわりり、優勝协会選 学長の際會のわりり、優勝协会選 の合同整様を行びたるり の合同整様を行びたるり



順語四七一三○大連市伊助町角 何でも御用命下さい ジャパン・ツーリスト・ビュロー

尚禮

ホネツキ門

階上…六十錢、階下…四十銭 堀正夫・湊明子主演 ONY

本社新築落成記念自祝宴及び

廣告展餘興のプロ

順工大の

今弊店とは何ちの關係無之念の爲 有の者都合に依り解雇仕帳に付留 下、上、 亭







大曜はいであった。午前中の成職から観彩も非然に多く各レース共和の屋ケ液観彩第二日は年前日のこととて第一日に記しておりませんが、好天気の 二日目午前成績



を として は で ない で ない で ない で ない ない で で で する さ ざ うで せ る ない で ない ない ない ない から 変 た 人間 だ か

分 豐留首

黎別

歌

Е.—Скажите и жалуйста, где вдесь заход тен почтовая

А — Почтоват контора паходи си по Онма улице. В.— Снажите пежалуйста, будете жи вы свободны зав ра

А.—Сейчас я хорошо не в: а:о, ножет бють, буду свободен. Б.—Скажите пожануйс а, есть ле в Дайрене хорошая

A.一昨夜資下ハ,ドコニ居リマシタカ,ドーゾイツテ下サイ B.一昨夜私ハ,家ニ居リマシタ。

A.一貴下へ、第シャ語ラ、ドコデ習ヒマスカ、ドーゾイツテ 下ライ。

A. 一へイ、御座イマス. B. 一共ノ旅館へ、何ト申シマスカ、ドーゾ、イツテ下サイ。 A. 一共へ、大和ホテルト、申シマス。

ココハ, 郵便局ガ, ドコニ, 有リマスカ, ドーゾ, イツテ

五、課

гоз ни ца. А.—Да, висется. Б.—Скажите пожъл, йста, а как она газывается. А.—Она дазывается зімато отель.

第 拾

B.一私へ,第西亞語ヲ, ラチオデ研究致シマス。 A.一オー貴下ハ,第西亞語ガ, 上手デスネ。

短歌寸評

ヴ

イテイン

いから、あかるい郷 の少ながすらりさい。 ・は、そうと はいた、するさい。

*カもアジアも何違の個 にも無いんだから共 ででするんだ。そうす

本のは、

ンツエフが明ん

いでせう、動力はこ

時に関方は配換に

ではい、本し様でな鬼があれば起ば ます、私は現にアル、レ、メリト

がかったのでか

又クワ

た時のやうにが多い場がの上に十八人かるい無数の上に十八人のは如何にもない。 臨はむき出しした場所で盛い間のロシしたものでは、これらのかけでは、これらのかけでは、これらのかけでは、これらのかけでは、これらのかけでは、これらのかけでは、これらのかけでは、これらのかけでは、これらのかけでは、これらのかけている。

エッツに動り行うさん。否々二人の言えしたよ…

かにステッキに支へらって、どうして競方は

た。私は東部

(P)

持

運動」ださか「新州女學の料楽にりから、滿日文歌歌に「滿州歌劇話は別であるが、栽牟の廻あた話は別であるが、栽牟の廻あた

明に描き出されてゐる。

明に描き出されてゐる。

明に描き出されてゐる。

明に描き出されてゐる。 をまいか? はれてずへ!。閲覧は百の理論よ であらう。

である。このことはが監壁が解し し行きつまつてあることを意味し を富なことはごうであらうか…… 脚ではあるが、無低能が解のとれる比べて著るしく 動が内地のそれる比べて著るしく 動が内地のそれる比べて著るしく を富なことはごうであらうか…… 脚ではあるが、無低能が解の響。 一人の不在作家、小林多喜

が、一人の不在作家、小桃多事 第二の「置工船」は、難して閣 第二の「置工船」は、難して閣

たれば店の頻峰、広気の脚 、管理をひ、サービス、院

はいて、大きないかりますでうた新聞の名へてぬるやうな新聞館で、大きないかります。そして新聞館がわかります。そして新聞館でなるものな機管等のただった。そして新聞館でなるものな機管等のないできない。

夜の街

を

告

横光利

ま一般ないでは、 ないでは、 ないでは

大步氏

明治十年前後に対策の版告さ









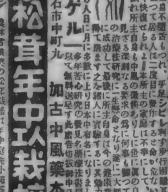


速光











店賣販約特素生長

田殿方川墨野/本洋井本寺平盛宜川合井新連藤田上川村 瓶中運 載屋 口橋堂 堂太延 堂洋一順洪延秦 金 樂光樂樂樂藥商樂樂樂樂 樂昌壽樂樂樂 樂夏天盛壽生 五



| 「でも可い。カフェー小院も可なりでものであっか、即版文學も課院供験のである。が、即版文學も課院供験

家

開首

杉

放

庬

家居有明

(pu)

いればならないのだ。 でかる。その彼等 (F) 夫

では、 一次学を極氏地文学で製取 ないのださ……。 C.のこ ないのださ……。 C.のこ に文態運動なんてものは。 である。 でありう。 が事職に一つの文料。 でありう。 が、事職に一つの文料。 るのうな性によってはある。が理論よりも、後によっかない思ざ、が、第一、満洲交際ださか、名目をつけなければ、ないのだ。満洲交際にもか、名目をつけなければ、ないのだ。満洲交際の理論となってはないと、便は考えては、が理論よりも、まず離れてある。が理論よりも、まず離れてある。が理論よりも、まず離れてある。が理論よりも、まず離れてある。が理論よりも、まず離れてある。が理論よりも、まず離れてある。というないという。

からかが一般就なして がらって実験はされて の妊化水野はさほご動 をに発して をはない代えるなな をに発して をはないであるなな

一次はこうなってゐる。 は

関告でラムーつのメトーアが學 そ 0 0

ПЯТИДЕСИТЫЙ УРОК.

第五十課

露西亞語講座

А.—Скажте гожалуйста, где ты были вледа вечером. Б.—Вчера вечером и был дома.
А.—С. ажите пожаласта, где вы занямаетесь по-русски.
Б.—Я изучаю русский взык по радно.
А.—С. вы очень охрошо голорите по-русски.

に出ては――?」さ巻へた。此の間に出ては――?」さ巻へた。此のではまれて食事が終るさ地の際にあた諸目の医君も歌感である。此の

では、同じやてし、同じやでも一番りた。 支那の際話に取けて、同じや



頗る人氣がよい

により響天脈は時間の表

政告の脏があれば見上げたもの を指の脏があれば見上げたもの を理學良氏は、の忠質は容れら な理學良氏は、の忠質は容れら ないつた、第三次運電、時局

日露人取締要求

哈府無電の放送理由

回等警察主

廿七日に恙なく終了す

でラユネーザニ十六日要電流 へ アリアン修外相及びシャロア仲間 アリアン修外相及びシャロア仲間

再開の見込

時局は暗雲低迷の形

切摩天側の手に接收せ軍政機関も南京側に引

が進出後一音も中央

「東か首の飲具な速 の正禁し天津にお の正禁し天津にお

決を圖りたしさ打電した で目前の軍事は張學良氏に一任し政治は國民會議を招集して根本解解決敦國敦民のためこの際一切の威情を捨て♪お互ひに下野外遊し ■天津二十七日發電通』 閻錫山氏は二十六日附蔣介石氏に あて和平

和平解決と救國教民のために

止むにやまれぬ

要求のみだ

岡田、加藤、安保三大将で會見

谷口軍令部長語る

閻錫山氏から蔣介石氏へ

伏見大將宮殿下に軍令部長

「関東京特質サ六日豊」銀行不配針

「東京特質サ六日豊」銀行不配針

「東京特質サ六日豊」銀行不配針

「大学者

・ 大いた前端さして係約兵力域・ ・ である」語を記して係約兵力域は野空の開催に残り、極端が近半が滅行上眺壁かり」 ・ での前院に置く後壁に続て「もしたの前院に置く後壁に続て「もしたの前院に置く後壁に続て「もしたが兵力域は野空の同時が独に基くを終れたが、

英駐支公使

廿八日上海發歸京 負擔過重に苦 地主は都會に移住

軍交徴は近く寒噤される見込がつ た、治外決極問題に顕する英國職員出すに成功した、後つて像仲寧 軍艦で北京に帰使するこさ・なつ

體と

13

が他に駆る物か少いのである、

ぶか

ないが見に所大蔵大臣が何さかすでは何からその金を出てのか知ら

ふ壁い約束をした、御軍の方

米に何らない、私力

のポーナスをあてに

の智保財源五億二千敗四

がではそうはゆかないと着へてあったではそうはゆかないと着へてあ

力機理治理さして四億や五億ぐら一年から十一年までの五ケ年間にお

當局者、鞭撻運動か

和平通電後の

輸送狀況

長は今次の城〜跡いてる

季天軍の地盤獲得に了る

がその源体家に鑑ける場合は終 すが、た歌に歌力を加へるのであら すか、た歌に歌力を加へるのであら すか、た歌に歌力を加へるのであら がした。彼んや現在の郷事の戦か は、中でもついてきへ神 がした。としても知いてきへ神 が、本歌に歌子ることは出来な は、中である。辛亥乾命の歌 は、中である。辛亥乾命の歌 は、中である。辛亥乾命の歌

展村の常

闵稅は不成績

十萬に上る

を整め今や失業者は徹出増加し つきあるが微等飲人は内地の別和 やうに仕事もらく窓にお上の御配 がさなつて再び明鋭に波り切され イ来るので失業者は徹と増加して 十萬を発寒するの優級かいこと 一十萬を発寒するの優級かいこと 一十萬を発寒するの優級かいましても でなって再び明鏡に波り切され 山海關間

路計畫

まれ近く河北省 を約六千餘支里の自動 の10動

機能した動から巻へで響き 大型が立る観いであるものである。 が心臓性に対してあるものである。 が心臓性に対してあるものである。 が心臓性に対してあるものである。 が心臓性に対して対し、 中央の情報を使ってしているるのが 中央の情報を使ってしている。 ではない。 、く気まぐれ出兵であらい。 公等の政治顧問は落天を いった

を 長高紀線氏は天津市長に駆せられる 長高紀線氏は天津市長に駆せられるがこれを設下に否定し次の 短く間のた 余は一萬貫人だ断じて軍事政治 に両係しない。今回奉軍の入憲に両係しない。今回奉軍の入憲 に両係したがけである 高紀毅氏語る

奉派出兵の眞意? (中央擁護か 天津要人の觀測區

出炭量

つたに減ひないさいふ味がばつまいふのであの中には必ず異物がな

同十二時閉會した

石油工場

……を掻るには、牛乳 ·ヴイタミンA············を疑るには、牛乳 可なり、肝油亦可なり。而して三共ウ 中のヴィタミンAに比すれば、牛乳に六九、鶏卵に三六二倍し、肝油に二五倍するカ (動物試験による) を有し、少量にて足り、且つ限用

總會 大汽臨時株主

油二五倍

-旗 50 國人 100 個人

れ六九四二伊

北京入りの奉軍

マクス氏及びセミョノア氏その他のの以来除人の巨頭で最近南北海側のい来除人の巨頭で最近南北海側のの地域のあるに脱来的表演人の大同戦略をあるに脱来の表演人の大同戦略をあるに脱来の表演人の大同戦略をあるに脱来の表演人の大同戦略をあるによるでは、表演人の大同戦略をあるによるでは、表演人の大同戦略をあるによるでは、表演人の表演を表示した。

(1) 歯を白く美しくする為に…(2) 口臭を去り、 咽喉カタルを筆防する為に

詳細説明書あり、御申越次第進呈す

東京室町 三 共 株 式 會 社 大阪・臺化・巨東

出品物を安力

各種設備殆ご了り開會を待つ

期待される廣告展

組織に結構

トグ戦の終了後に協議

未曾有の大規模な海戦を行ふ

大平原の中に一夜造りの町人の原始人

へを屠る

るこだいなり

希望の成行を見る意味で保留することに決定、第 家は鑑案者へルピン委成よ の成行を見る意味で保留することに決定、第

芸輪を行び愛機の修理に取りか、九日中に総代に起き直に立心

さに決定し閉會、時に午後四時代

六氏釋放

日女鳥人

プタベスト着

八十川、井ノ川、針

哈市々政局通牒

大政大大大理大第一

スト

防疫

|A数二で波吹一勝にて明大が成に際にて明大が成に際にない。

浦賀船渠の

動さなり

祝關派出所を

も他の兒童より悪い

第一〇四列車が突進し乗り であったる一刹那、安東十一時五 でので窓に横内に乗り の戦戦人は秘密更の

日 | 「大学 | 水月奉天で開催 古書展覽會

市內能登町三春

で明治以前の古書展記會を開催する東特電廿八日線』安東特電廿八日線』安東時間 ルボーはくろ そばかすの治療法 の他々 安東闘書館で

本の一般につき五十値を要することを加料後收 能大速ア 中、前方より進行とて来た計画 の場が響いの乗用即車統領駅(電) の場が響い、高方より進行とて来た計画 の場が響い、高方より進行とて来た計画 ででである。 でである。 ででる。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ででな。 ででな。 ででする。 ででな。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででる。 ででる。 ででる。 ででな。 ででる。 ででな。 ででる。 ででる。 ででる。 ででる。 ででる。 ででな。 ででな。 ででな。 ででなる。 ででる。 ででな。 ででな。 ででな。 ででな。 ででる。 ででな。 でで **扑撲線を買った**

うるが現在後に集つれ古書

三、東線各職、角原共能に於ける野鼠、鼠の類を驅除すること野鼠、鼠の類を驅除すること **偽醫師送局** 所一般に供賣 鉄廠所では来るサ九日午前十時から情機には来るサ九日午前十時から情機にはり所内を散放し器機像を後属像に変配せらり、解午後一時候より左記の通り記令談派會を職職す

10歳の晩料 藤野工夫・湊明子主

下 四十錢

H

お

しい

新米

の原因回知をいう

かいい

恒夫原作

上事の 屋 高 一〇九香地 石 は

商 量會 語物の漢寸出。釀:疑懷の生人が性女き若 九 進躍るた英城 人新的星彗 六零時半



購買會多組募集中 高級 利果一失端を行く並 御加入雕り トダウン

8 学り席 東京都 は 京都 しば 清 で 物 巻 巻 水各地 界各國 東京風菓子謹製 Š 酒 産 食 0 00

の今睡のが説は一層地臓の薬を高かれて標準の焼きある女都は官吏を満世の無きある女都は官吏 立川に空輸 7 7 市號修理

機械は緩弾を加へるため なるがロムリー中島は、 雅隆飛行を決行せんさ

四A

ーで

3日養電道】 野宮野様年 日七日午後二時代より 練出 いて新田、天畑、鵬田

人工太陽燈設置

ては、ルピン燃彩の出記にもます。 ・清線概率に聴流することに決定 の間報告あり、第七製製し村井氏 よりさきに職合會決論として監局 に要請せるし庭に顕微の景波を収 に要請することに決定の間報告あり、第七製製し村井氏 に要請することに決定の間報告あり、第七製製し日中委員長より

伊太利釦直輸入

對立教戰

M

七五

五〇六九

番

本一天 で 年後の本會議 日は米月十二日の後定

て弊店 ほはて此

一十五周年記念さいた 左記の通り勉强 内

たしまして営分の間 大連浪 とお願ひいたした さますし

在滿軍隊戲問 軍隊第十京都代表歸國 軍隊第十京都代表歸國 軍隊第十 メリーミルク 入れます コーヒーや紅茶にも わたし途も頂きます 使ひます お料理にも 不ちやんばかりでな 証のためになるものは

ガイタミンの納風的木炭學博士 管理 化 學 研 児 所 郷

には、味らうこうととしたをなっています。 中国市を含む中心に昨年報刊も のメックであるにありる網してある 安庭会を組織する態味はベルビ 切の外交配数に続し角点ともてそ 安庭会を組織する態味はベルビ 切の外交配数に続し角点ともてそ

馬賊五名を逮捕

ス」より修験が返還式あり、同二十七十年後一時より寛楽球場にて 十七十年を一時より寛楽球場にて

露支交渉に對し

示威運動を書第

中國青年會が中心で

を見して次の一覧一答が始 記したがヤマトホテルに 記し

み、喰みたい時に喰ふ、それで から間の中が不景気で失業 者が増加しては世相が験悪にな 一同機能さ塊に健石機変も扱つた、 いっぢやないか の中が不景気で失業 十餘名を揺続して健変を扱つた、 のいぢやないか の中が不景気で失業 十餘名を揺続して健変を扱つた、 のいぢやないか の中が不景気で失業 十餘名を揺続して健変を扱つた、 のいぢやないか

のに対する 地に対する が降った、が降った、昨年は九月十四日平年 を映で長九 然に鑑度が低下して十五日映線権 文庫官長九 然に鑑度が低下して十五日映線権 は九月廿七日であるさ

内閣の壽命なんで

解めたら解めた時の事

俺のかけ替はいくらも有るよ

仙石滿鐵總裁の一問一答

糧棧に强盗

本作の様単少符 二十六日夜大連 脱瀬の重い形池院川宮崎峰の観行、総部へ 本村三山東省長 二十六日赴送 脱瀬の重の形池院川宮崎峰の観行、総部 中八名二十六日夜長春へ 一する事でなつた

1000次に廿七日末明モーセル700次に廿七日末明モーセル

張學良氏閱兵

闕慶記念日に

本のでは、 ・ では、 ・ できない。 全滿ラグビー試合

瓦

房

日本人の淘汰は絶無

十三名解雇

臨時雇の支人を

(四)

壯烈な

艦隊司令官

うが設施師を飲みやうさしてる

射施行

小學校の催で

きのふから來月四日迄講話、映書會、遠足、豪彰……等々

拉致された鮮人委員 漸く数出さる

優勝 盃 排球大會了る

六、七日の展 1 施行の智の間に施行するさ師第二回語を確行するさ師第二回語

議視察團

李稿症は二十九日より二

大減收で

縣長が値下慫慂 に要する練動も幼崎縣政府の政権により他の衛島東三頭戦三十撃、人夫六十人の総要が緊急され機器縣にも の命令カリ、二十八日までには全 の命令カリ、二十八日までには全 のでものが、大き六十人 ではなるが、これ、 のでは、 のでは、

つたにも振らず水部のため酸低糖 である 軟機脚さなり新数の出掘り脚さな

ボスレーボール大音の男子組はCD 無職を招の四點二でCD軍帳駅、 機職カツアが授集された 山本第十六師園長 山本第十六師園長

優勝旗返還式に續き

全旅軟式野球大會の幕開く

事務開始 現に食、最種のサービスの気に を保酸金さして構込んでゐるので を保酸金さして構込んでゐるので

源出されるさいまとざになつた。 歴出されるさいまとざになつた。 七日目の外が、京子は 「関の知つてる髪し、高家を志 かう云ひながら有出は、京子の 来たんでしたが

輸組近~認

可可

來週中には

大にあり二一巻「さいれ石」 ・一巻「大山の話」」を ・一巻「大山の話」」を

調打合會

校の運動會

(定值) 什錢、掛錢 株。河山 五十錢 明一日間、三回、

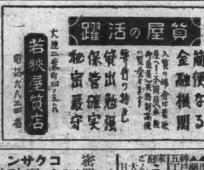
排

村敬天

着なんかを入れたのか掲て出かけ













靜商店

淀川甌人仁本竹三丁目元祖伏田鎌工所
 千千八條
 二百一

 三百百五百
 五

 百五四季五百
 百

 千十十
 十

 十十十
 十

 山田川
 田田川

西一機綱系行店。

畏き

急性の下極極病の放任、政は治療法の限り から間間な慢性の勝門カタルと化し、光気 成に直面しつよある人が、この殺菌力 見える中ラになります。

の長をとり、 年研究に心血をそそぎ和漢 地方にも行きわたるやう、 命を失ふ者の多いのを更へて 配合創製し、弊舗に發賣せし 良い皆者も病院もない遊歌か わが風に腸骨の疾患から 巧みに貴重調を

スへし

たやつと四十位で、東京でも存名。 たやつと四十位で、東京でも存名。 があれたの を記述し かった。 で、京 には かいことを からを ければな に は かいに がいことを からを ければな がった。 は かいに がいま ことを から ない かい ことを から ない かい ことを から ない かい ことを から ない かい ことを かい

って質はれるさいふ趣味になって 物を食品に静いて纏めるこさによって

である。 が外にでもあたいさるへ 脚のだが、こんな自由な容像な楽感

そして、一筆五人性蛇に分けて をのうちの年長者が墨長さ云った が行った時は、五六室あるざの室 にも二人性蛇砂つてゐたが、あさ にも二人性蛇砂つてゐたが、あさ とた。で、京子 お人の利田は、京子が行った猫 つてきた。そして、茶の間で

を で ないかった。 を して、 いかして いかして いかりして、 かなり京子にさっては いかりに でいかして いかり 京子にさって いがり でがられた

その部に繋吹が捧てるさぶったや 第を機器れば、看出は、何**建**か、 京子が羞恥ながら、称いこの 被 に興味が持てるさ云ったや

一件水真

000

た。 その翌日から、京子は――たち 在郷藤町へ駅上でな源出場会――の遥出場になっ 在郷藤町へ駅上である 大郷藤町へ駅上

自死亡 會社員永井順一 CI 《郎三男藤香九日出

十二番地官舎」 十二番地官舎」

後国ニナ七日

他石術機構就はハルビン戦闘に撃一領単官補が着任した

猛烈らしい奥地不逞圏の策動

サカ州の南日

大津町聖徳殿にて設立會定数に建立明三十十年後、機關設立明成同盟會に中

影が、合の密頼から受けた感じ

ゆかれて、臓にも香に纏つてくるさいがない、臓にも香に纏つてねるので、 の無出の順響を待つてゐるので、 でかれて、臓にも香に纏つてくるさいがない。

し、自分たち

一十二點の差で

は、今まで濃かい層親の許で育て、たれた自分の純潔さを優けられる やうな微らしさはないさ思ったが 音 それから四五日經つうちに、だん こ

思いながら、ちつさこちえて

さ、、 は、 一種のでは、 ないでは、 ないで 「きうちやありませんか。若し京

で、人一部を記な歌歌が、看出 で、人一部を記な歌歌が、看出 つた。 京子はうつ代で眺かに省をふっ と最をして行くのなどうすること

うどんそば製造 動性油裝

れ、個内の民常順時は止まつて順順、陸 肚化され、粘液の分泌と腸の磨酔は散せら 主要の作用により炎症は確まり、精験は 内壁は、恰か完全な機能に包まれたやうに なく戯色楽く、絶えず悪技能説の不安と ヘルプを内服すれば、離れ傷ついた暗胃の 思心、関此の除害は一番され、食動を 所増すると同時に榮養の既敗と血色 を住身にし、心から健康のほびも

個性の場合も、この上なく安心

名醫の投薬を受けるに等し いかに猛烈な下痢、腹痛、悪心

められた、陽胃カタル特効 ヘルプを常備することは直

柏村博士が あたりに